白川郷ライトアップが始まります！集落美化と火の用心を心がけましょう！

白川郷荻町集落の自然環境を守る会　令和6年1月号

ねそ

守る会ホームページ　http://shirakawa-go.com/~ogimachi/

相談できる場を必要としている住民のために　”おせっかい”で地域を守る「荻町構想計画会議」

12月17日(日)に開催された荻町区大寄合。区長挨拶では人口減少による地域の存続や、交通対策の課題について触れ、Uターンや域外の方との関係構築が課題解決のヒントとなることや、今後の空地の活用について、お話がありました。

これは、守る会でも重点的に取り組んでいることで、区や関連団体と連携して「荻町構想計画会議」で議論を重ねています。当会議については、本紙でも度々報告させていただいておりますが、大寄合でも質疑をいただき、住民のみなさまの、地域への関心の高さが伺えました。ここで、改めて「荻町構想計画会議」の概要をお伝えいたします。

令和5年 12月 16日　岐阜新聞

荻町構想計画会議の

構成メンバー

区長・副区長・集落議員
守る会役員・合掌造り保存財団
村教育委員会・村観光振興課
外部アドバイザー（麻生准教授）

主に議論していること

・空家および空地の把握（将来空家、危険空家を含む）
・空家所有者と空家を探している人の相談対応
・危険空家の解消
・空家や空地を活用した共同車庫の在り方の検討

その他にも、その時その時に求められる議論を重ね、空家を増やさないための活動を行っています。所有している不動産の今後に不安を感じられている方や、居住する家を探されている方、地域の空家活用に関心のある方等、当会議のメンバーに、まずはご相談ください。

当会議の取り組みが議会でも話題になりました➤

白川村の合掌集落空き家問題

村、住民が情報共有

一般質問

白川村議会の定例会は15日、本会議を再開し、一般質問を行った。村側は荻町の合掌造り集落の空き家問題について、「村と住民などで構成する荻町構想計画会議で物件の情報を常に把握し共有することで、仲介機能的な役割を果たしたい」と説明した。

宮部俊典議員の質問に、田口貴之教育委員会事務局長が答えた。同会議は２０２０年に発足。田口事務局長は、荻町住民に行った意識調査で、約３割の住民が所有する物件の今後に「不安を感じている」と回答したと説明した。

合掌家屋や土地を白川郷荻町集落の自然環境を守る会の「売らない・貸さない・こわさない」の三原則を踏まえた上で、後継者がいない建物については「血縁者、荻町区民、村民、村外者の順に段階的に物件をつないでいければという考えが、荻町内で大筋の方向性として認識され始めている」とした。

同日までの定例会で、職員の給与に関する条例の改正案など18議案を可決、閉会した。（安井真由子）

◆非常時に備えて日頃からできること･･･1月1日に起こった能登半島地震。村でも大きな揺れを観測し、とても悲惨で怖い出来事でしたが、人命に関わるような大きな被害がなく安心しました。被災されたすべての方々には、心よりお見舞い申し上げます。今でも毎日のようにテレビで流れてくる家屋倒壊、火災、避難生活の様子。どの映像からも、明日は白川村で起こるかもしれない。そう考えずにはいられません。そんな時、自分たちはどうする？どう行動する？どうしたら安全か？映像を見ながら考えて想像してもらうことが一番の防災や防火に繋がるのではないでしょうか。

火災の怖さは、一瞬でこの集落が、この暮らしがなくなってしまうことです。地震発生時、可能ならば火を消して避難をお願いします。また、集落内にタバコの吸殻が落ちている事があります。それを見た人が、便乗喫煙してしまう可能性があるので、落ちている吸殻の回収にご協力をお願いします。火災も震災も明日は我が身。特にこれから冬場に向けて、防寒具や懐中電灯等の最低限必要な生活用品の準備や避難計画について、今一度ご家族で確認していただけたらと思います。

荻町区長さんが大寄合で話していた「区民の激減」は、消防団員数も同じ問題です。一人でも多く地域を守る力が必要です。帰村する若者が増えて入団頂けるよう、消防団の活動の在り方についても考えていきたいです。［中部分団］

火災が発生しやすい季節になり、中部分団長の藤坂俊幸さんに、防災についてお聞きしました。消防団では年末夜警を実施し、火の用心を呼びかけてくださっています。住民憲章の中には「火気に細心の注意をはらおう」という一文があり、1月26日には「文化財防火デー」もあります。住民のみなさまにおかれましては、住宅周りの消防設備の管理にご協力いただくと共に、非常時に備えた準備を行う等、今一度火の用心を心がけていきましょう。

◆七福神、4年ぶりに福を届けに！･･･

コロナ禍で久しぶりとなった元旦の巡業。夕刻、能登半島地震が発生し、大変辛い時間となりましたが、白川村だけでなく、大変な思いをされている全世界のみなさんに福を届けようという思いを込めて、予定通り実施しました。天気が良く、寒い一日でしたが、約40軒のご家庭や事業者さんに絵馬を届けることができて良かったです。時代の簡素化が進む中、なんとかこれからも続けて行きたいと思います。［春駒保存会］

守る会活動スローガン　～守る・暮らす・つなぐ～

①守　る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
②暮らす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
③つなぐ：故郷から学び、他地域の交流から学び、未来の継承者を育成

12月の活動報告　※2月の定例会は8日（木）を予定（公民館和室にて）

1日　五箇山青年交流会（青年会）
3日　三村交流会（有志）
4日　拡大役員会
4日　荻町構想計画会議
（区長・副区長・役員・財団・教育委）
7日　交通対策委員会（会長）
9日－10日　伝建審視察（会長・教育委）
11日　定例会
12日　ねそ12月号発行（総務部）
14日　旧寺口家消防設備点検（福田）
17日　荻町区大寄合・選挙
21日－22日　茅刈機稼働状況視察in御殿場（財団・教育委）
25日　新聞社取材（会長）
31日　白川八幡神社除夜祭（会長）

1月の協議事項（現状変更申請に関わって）　1月11日開催

＊＊＊＊･･･本屋東側建具取り替え